

石川県医師確保計画（案）の概要について

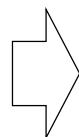
- H30の医療法の改正により、国は、新たに「医師偏在指標」を算出し、医師の地域偏在の解消に取り組むこととし、
- 県は、医療計画の一部として「医師確保計画」を策定し、偏在是正に向けた施策に取り組むこととされた。

⇒ 計画期間は、R2年度～R5年度（現行の石川県医療計画（H30.4策定）の計画期間まで）。

1 新たな医師偏在指標

- ・ 従来、一般的に指標としてきた「人口10万人対医師数」に、地域の医師の年齢や、地域住民の年齢、患者の流出入等を加味し、医師偏在指標を算出
- ・ 医師偏在指標に基づき、全国335二次医療圏を区分

上位1/3を「医師多数区域」
下位1/3を「医師少数区域」



「医師少数区域」の医師確保対策に
重点的に取り組む

[表1 本県の状況]

	医師数	医師偏在指標	全国順位	区分
全 国	306,270人	239.8	—	—
石川県	3,257人	272.2	7/47	医師多数県
南加賀	377人	180.8	157/335	
石川中央	2,535人	328.0	22/335	医師多数区域
能登中部	249人	190.6	128/335	
能登北部	96人	134.7	300/335	医師少数区域

2 医師確保に向けた施策

- ・ 本県は、従来から、能登北部医療圏の医師確保対策に重点的に取り組んでおり、引き続き、県内大学や県内医療関係者などと連携を図り、施策に取り組んでいく。

[表2 主な施策]

施 策	内 容
高校生の勧誘	医学部進学者増を図るためのセミナー
地域医療を志す医師の育成	金沢大学特別枠（修学資金貸与、キャリア形成支援、配置調整） 自治医科大学（キャリア形成支援、配置調整）
臨床研修医及び専攻医の確保	医学生に対する病院合同説明会 著名な指導医による県内臨床研修病院指導医の研修
女性医師の勤務環境改善	女性医師支援センターによる相談 地域病院サポートチームによる支援
医師の斡旋	地域医療人材バンクへの登録促進